



心寄せ合おう
立志の丘で



令和 2 年
1月17日 (金)
西仙北中学校
1 年部学年通信
No. 36
文責：菊池

★後期後半のスタートです まずは目標作りから

遅ればせながら、明けましておめでとうございます。2020年がいよいよ始まりました。今年の目標はしっかり立てたでしょうか。東京オリンピックも楽しみです。みなさん一人一人にとっても楽しみが多い年になるといいですね。

冬休み明けのこの時期はあっという間に時間が過ぎてしまうことで有名で、昔から、「1月は行ってしまう。2月は逃げてしまう。3月は去ってしまう。」などと言われています。みなさんもこの4月からは2年生になりますが、1年間の中学校生活を通して、個人として、また集団として「成長した」と自信をもって言えるものがいくつあるか、これから伸ばしたいものはどんなことかよく考えた上で、具体的な目標を立ててみましょう。来月には新入生の体験入学もあります。新1年生から頼りにされる2年生になるために、残り3か月間本気で取り組んでいきましょう！



今年の干支は「子（ね）」。中国伝来の十二支は、もともとは植物の循環を表しており、その一番最初にあたる「子」は新しい生命が種子の中に萌（きざ）し始める状態を表しているのだそうです。何か新しいことを始めるにはぴったりの年かもしれませんね。

★入試のお話

今朝の新聞に載っていましたが、2023年度入試（現在の小6）から、入試制度が大きく変わります。現行の制度では前期選抜が1月に、一般選抜が3月に行われるのですが、新制度では同日に行われます。詳細が決まるのはこれからですが、気になるところです。奏星学年のみなさんは現行制度での最後の受検生ということになりますので、まずは現行制度についての理解を、そのメリットデメリットも含めて（今日の新聞にも解説してありました）深めておくことが大切ですが、新制度についても関心を持ちましょう。私が高校入試の面接官だったら、「来年から受検制度が変わりますが、どう思いますか。」と質問したくなるところです。世の中の動きについて関心を持ち、自分の考えをもつことはとても大切です。

さて、現在前期選抜試験の願書受付期間ですが、本校でも願書の提出を終えました。3年生の前期選抜受検者は、冬休み中ほぼ毎日登校して必要書類を書いたり面接の練習をしたりと、大忙しでした。3年生のみなさんが志望校に合格できるように応援すると同時に、新聞発表をよく見て倍率の推移などに着目すると参考になることがたくさんありますよ。



○本日、「学校給食における食物アレルギー調査について（お願い）」という文書を配付しました。裏面が調査用紙になっています。食物アレルギーのあるなしにかかわらず、全員記入して提出して下さるようお願いいたします。1月22日（水）締め切りです。

来週の手配

	行事等	授 業						持ち物、SB等
		月1	月2	月3	月4	月5	水6	
20 (月)		月1	月2	月3	月4	月5	水6	
21 (火)	全校一斉基礎テスト (数学)	火1	火2	火3	火4	火5	火6	
22 (水)	職員会議	水1	水2	水3	水4	水5		部活なし SB3:10のみ
23 (木)	大仙市シェイクアウト訓練 (11:00)	木1	木2	木3	木4	木5	木6	
24 (金)	フッ化物洗口 大綱講演会 給食記念日	金1	金2	金3	金4	大綱	金6	英語検定③
25 (土)								
26 (日)								

